

みんなが主役！地域福祉計画・地域福祉活動計画^{その}4

今回は、基本施策1-3「社会参加の環境づくり」についてお伝えします。

☎ 厚生課 保護社会係・福祉係

◆3つ目の目標「社会参加の環境づくり」とは…

地域で暮らしていく上での課題はどんどん多様化・複雑化している中で、地域で活動を担う人材を幅広く増やし、「社会参加」の環境を整えていく必要があります。また、これまでの「支え手」「受け手」という関係性を乗り越え、だれもが主体的に活動することで、社会からの孤立防止や生きがいづくりにつなげていくことが望めます。



◆ボランティアは必要！しかし、低い参加率…

市民アンケートでは、趣味やボランティア活動が必要という回答は「77%」と高いものの、実際に行動している割合は「34%」と低い傾向となっています。

また、社会的な孤立に陥りやすいと言われる、ひとり親世帯、独居高齢者、経済的困窮者、ひきこもりなどへの支援や、犯罪や非行をしてしまった方などの社会参加や社会復帰を支援する取り組みも必要です。

【目標実現のために取り組んでみましょう！】

▶市民活動・ボランティア活動への参加！

- 区などがおこなう「道ぶしん」や「環境美化活動」へ参加する。
- 自ら市民活動やボランティア活動に参加する。

▶地域社会からの孤立を防ぐ！

- ご近所同士の声掛けで見守り活動をおこなう。



アキ 水木一郎さんへのメッセージをお寄せください！

【アニソン界の帝王】こと、歌手の水木一郎さんが、令和4年12月6日、永眠されました。

水木一郎さんは、昭和50年に「こもろドカンショ」を歌われ、それ以降、市民まつり「ドカンショ」はもとより、市内でのライブや小諸市のPR動画への出演、SNSや各種メディアで広く小諸市を紹介するなど、長年にわたり小諸市の魅力発信に力を尽くしてくださいました。

また、毎年のように公私にわたり小諸を訪れ、山頂ライブの様子や温泉、市内飲食店のご紹介をしてくださいました。

亡くなる二週間ほど前の11月23日には、病氣と闘いながらも小諸市で開催されたコンサートに出演していただきました。

心から追悼の意を表するとともに、小諸市政への多大なる貢献に感謝申し上げます。

水木さんへの想いや「こもろドカンショ」どの思い出を募集します！

市民の皆様、小諸市と水木一郎さんを愛してくださった皆様からのメッセージを募集します。一部を、広報こもろ3月号「水木一郎さん特集」にてご紹介いたします。

▶メッセージ投稿方法

「氏名（非公表）・連絡先（非公表）・年代・居住地」の情報をメッセージに添えて、企画課窓口を持参いただくか、下記まで郵送、FAX またメールでお送りください。掲載の際には、事前にご連絡いたします。

☎ 企画課 企画広報係 〒384-8501 小諸市相生町3-3-3
☎ 0267-22-1700(代表) FAX 0267-23-8766(代表)
✉ joho@city.komoro.nagano.jp

